

□■ 1歳から中学校3年生までの医療費を助成



平成27年10月から横須賀市は1歳から小学校6年生までの入院・通院などのための医療費を助成しています。また、中学校1年生～3年生までについては入院にかかる医療費の助成をしています。

上地市長はこれを拡充し「1歳から中学校3年生までの入院・通院などのための医療費を助成する」所得の制限についても撤廃する」方向で補正予算を提出し、可決しました。これにより新たに2億6,000

万円の財源が必要になります。この財源については施設整備適正化計画の凍結・見直しなどを含めた行財政改革の中で捻出したいとしています。大きな予算が必要ではありますが、子育て世代が安心して生活し、子どもの成長をはぐくむ環境を整えていくことは市の未来にとって重要なことだと考えます。

□■ 「小学校給食費」の値上げ検討



平成29年6月に設置された学校給食運営審議会の審議内容が報告されました。その中で横須賀市の小学校給食の栄養価は県内の平均よりも低いという報告がありました。特にエネルギーなどの子どもの成長に重要な栄養価が県の平均よりも低く、改善する必要があるという議論になっています。小学校給食費は平成21年4月から月額4,000円と据え置きされてきましたが、原材料価格、人件費などの上昇など

があり、現状の給食費では栄養価を高めることは難しく、また現状の栄養バランスの取れた給食の維持も限界があるとのことから1食あたり30円の値上げをし、月額4,500円として、栄養価の改善を含めて取り組んでいく方向で検討されています。

□■ 横須賀ナンバーの導入は見送りに



国土交通省がご当地ナンバーの導入の追加募集を平成29年5月に開始したことに合わせて、横須賀市も「横須賀」ナンバーの導入を検討するため、横須賀市民4,000人、市内の事業者2,900件を抽出してアンケートを実施しました。そのうち、市民の回答率は38.6%、事業者の回答率は18.3%となりました。集計の結果、市民からの賛成は反対を上回りましたが、過半数をこえなかったこと、事業者からは反対が賛成を上回ったことから、今回の導入は見送ることになりました。